

東京慈恵会医科大学 臨床ニーズマッチング会 (平成30年度 第1回クラスター研究会)

開催報告

2018年6月11日(月) 学校法人 東京慈恵会医科大学(以下慈恵医科大)にて、東京都医工連携HUB機構と臨床機関とのクラスター研究会を開催いたしました。慈恵医科大から6名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから57名の方にご参加いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

クラスター研究会

慈恵医科大の耳鼻咽喉科より総勢6名の医療者にご登壇いただき、計33テーマの臨床ニーズについてご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話いただきました。

臨床ニーズ発表会

小森 学先生から4件、小島 博己先生、鴻 信義先生、山本 裕先生の3名から4件、栗原 渉先生から4件、森野 常太郎先生から3件、多田 剛志先生から3件、茂木 雅臣先生から5件、大村 和弘先生から10件、計33テーマについて発表いただきました。



会場内客席の様子



医療者による発表の様子①



医療者による発表の様子②

医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医療者と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。参加企業によるショートプレゼンテーションを通じて、各社の製品、技術をご紹介いただきました。次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者とご参加される企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

■ショートプレゼンテーションを行っていただいた企業

リオン株式会社 泉工医科工業株式会社



名刺交換の様子

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

臨床現場の身近な問題点を聞き、開発意欲をかきたてられました。

とてもテンポがよく、多くのニーズを聞けました。

今回のように診療科別の発表はうれしいです。



交流会の様子

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にまいります。